



# シグニアアプリ かんたんガイド 2

## + シグニアアシスタントの使い方

10243763



### 初めにお読みください

#### ● 本アプリでできること

本アプリをインストールいただくことで、スマートフォン（以下、スマホ）またはタブレット端末を補聴器のリモコン代わりにお使いいただけます。

#### ● 必要なスマホ・タブレット端末要件と注意事項

|    |         |                           |
|----|---------|---------------------------|
| 端末 | iOS     | OS 12.0 以降に対応 (2022年2月現在) |
| 要件 | Android | OS 8.0 以降に対応 (2022年2月現在)  |

※ 端末・OS要件を満たしていても、組み合わせによっては本アプリが正常に動作しない場合があります。

※ 特にAndroid端末に関しては、端末の種類によっては本アプリが正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

※ 補聴器と端末をBluetoothペアリングすれば、スマホで再生した音楽等を直接補聴器で聴取する「ダイレクトストリーミング」機能も利用できる場合があります。ただし、これはスマホ本体の機能であり、シグニアアプリには含まれません。シグニアアプリが正常に利用できる場合であっても、ダイレクトストリーミングは利用できない場合があります。あらかじめご了承ください。(続く)

### 3 シグニアアプリを開き、Bluetoothペアリング

#### ⑤ [Bluetooth] を選択

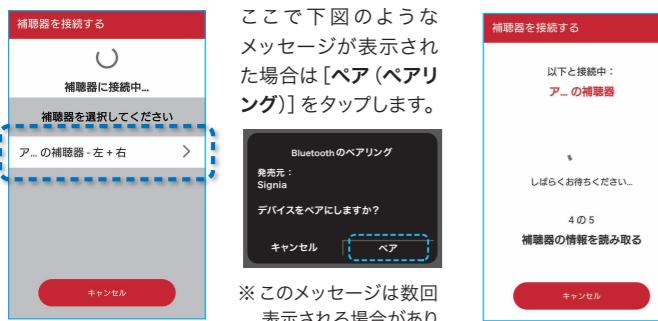
シグニアアプリ ホーム画面で [Bluetooth] をタップします。



※ 充電式補聴器の場合はボタンを長押し、または充電器にセットしてオフ。

#### ⑦ 補聴器を接続する

表示された補聴器をタップします。



ここで下図のようなメッセージが表示された場合は [ペア(ペアリング)] をタップします。

※ このメッセージは数回表示される場合があります。表示されたらタップして、ペアリングを完了してください。

#### ⑥ 補聴器の再起動

いったんオフ ⇒ オンします。



#### ⑨ 接続に成功しました

[ここをタップ] をタップします。



#### 【スマホ-補聴器間のダイレクトストリーミングについて】

Bluetoothペアリングを完了すれば、スマホで再生した音楽等を直接補聴器で聴取する「ダイレクトストリーミング」機能も利用できる場合があります。

※ これはスマホ本体の機能であり、シグニアアプリには含まれません。

### 4 Bluetoothを使わないペアリング(音を利用)

● Bluetoothを搭載していない器種等の場合、ヒトの耳では聞こえないような高周波音を使ってペアリング・補聴器の操作を行うものです。

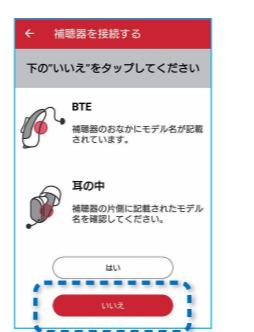
#### ① [その他(上記以外の場合)] を選択

ホーム画面で [その他] をタップします。



#### ② [いいえ] を選択

下の [いいえ] をタップします。



### 2 Bluetoothペアリングの準備 (iPhoneの場合)

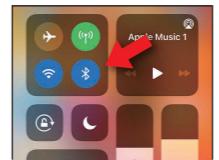
- アンドロイドのBluetoothペアリングの場合、ステップ ③ へお進みください。
- Bluetoothを使わないペアリング(高周波音を利用)の場合、ステップ ④ へお進みください。



#### ① 補聴器の準備

両耳あるいは片耳の補聴器に新しい電池を入れてください。ここではまだ補聴器の電源はオフのままでし、電池ケースを開けておきます。

※ 充電式補聴器の場合はボタンを長押し、または充電器にセットしてオフ。



#### ② Bluetooth機能をオン

画面の下端を上にスワイプしてコントロールセンターを表示します。Bluetoothアイコンをタップします。

(右図の青色がオフの状態)  



#### ③ 補聴器の検出

[設定] > [アクセシビリティ] をタップします。



補聴器の電池ケースを閉めて電源をオンにします。お耳に装用していただいても構いません。電源オンのメロディが流れます。

[ペアリングデバイス] または [MFi補聴器] をタップします。補聴器の検出が自動的に開始されます。



### 4 Bluetoothペアリング

検出が完了すると補聴器名および左右が表示されます(下図-左)。

(※1) 片耳または両耳の補聴器が正しく検出されない場合は… 前の画面に戻って補聴器の電源を入れ直し ⇒ 再検出…をお試しください。

(※2) それでも正しく検出されない時は… いったん「このデバイスのペアリングを解除」(★) してからやり直してください。

(※3) スマホの再起動も正しい検出に効果があります。併せてお試しください。

「補聴器名」をタップすると下図ダイアログボックスが表示されます。[ペアリング] をタップします(◆) (下図-中)。

(両耳の場合、ダイアログボックスが2回表示されます)

ペアリングが完了すると、下図のように補聴器名や電池残量が表示され、ここで補聴器の簡単な操作もできます(下図-右)。



以上で補聴器とスマホ端末のペアリングは完了です。

いったんペアリングが完了すれば、以降は補聴器／端末の電源を入れ直しても自動的に再接続されます。再接続されない場合は、手順 ①～④ をやり直してください。

### 5 お使いの補聴器は、「指向性機能を搭載」、「7/5クラス」、「両耳装用」ですか?

3つの条件を満たす場合 ⇒ [はい]

1つでも満たさない場合 ⇒ [いいえ]

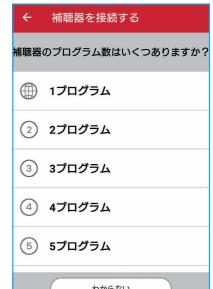
※ 指向性機能を搭載していても「マニュアル指向性」を利用できるのは7/5クラスで両耳装用といった条件があります(詳しくは裏面の「⑤マニュアル指向性」をご覧ください)。



### 6 プログラム数

販売店が設定したプログラム数をタップします。

※ 不明の場合は [わからない] をタップします。 「1プログラム」で設定されます。



### 7 耳鳴り治療用プログラム

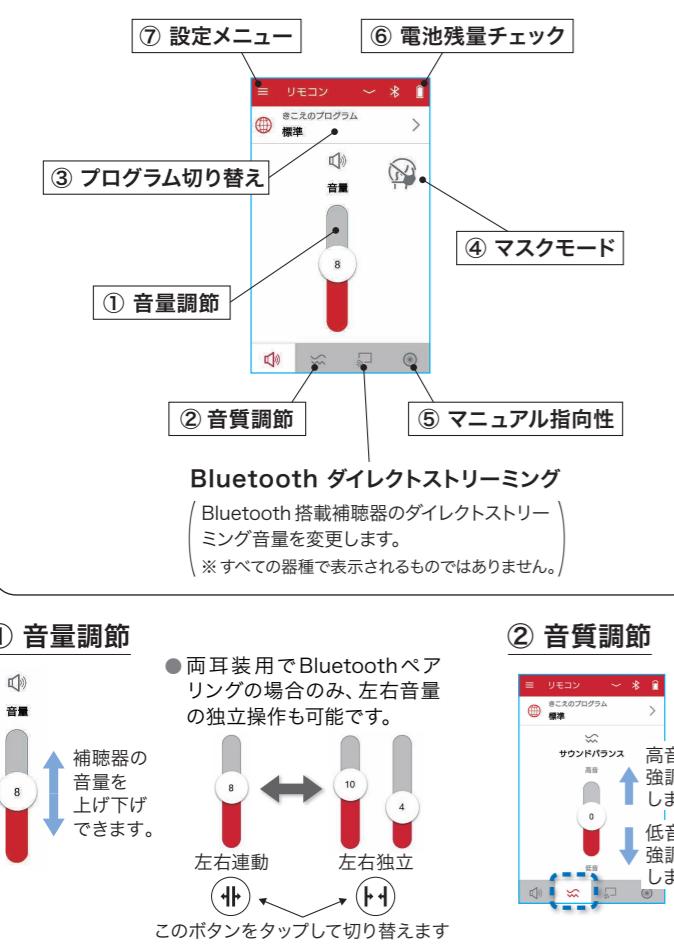
医師の指導のもとに利用するものです。

通常は「いいえ」をタップします。



## ●「リモコン機能」画面

※ 下図の各機能アイコンはお使いの補聴器の器種・クラス・片耳／両耳によっては表示されない項目があります。



### ① 音量調節

● 両耳装用でBluetoothペアリングの場合のみ、左右音量の独立操作も可能です。  
補聴器の音量を上げ下げできます。  
このボタンをタップして切り替えます

### ② 音質調節

● 音質調節  
高音を強調します  
低音を強調します  
オフ → オン  
このボタンをタップして切り替えます

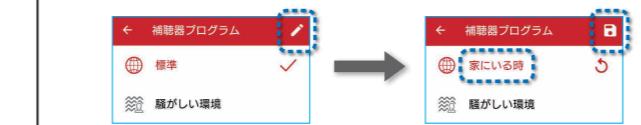
## ③ プログラム切り替え

下図は3つのプログラムを持つ補聴器の例です。  
変更したいプログラムをタップすることで切り替えられます。



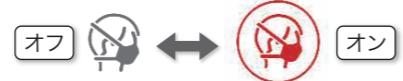
複数のプログラムを利用する場合、名称を変更できる場合があります

- [1] 変更したいプログラムをタップします(本例では「標準」)。
- [2] この時、画面右上に■マークが表示されれば、これをタップして変更が可能です(本例では「家にいる時」という名称に変更)。
- [3] 保存するには■マークをタップします。



### ④ マスクモード

※ Bluetooth機能を搭載したSignia XperienceまたはAX補聴器が必要です。  
※ プログラム【標準】でのみ利用可能。  
※ CROS/BiCROSシステムを使用する場合、マスクモードは利用できません。



オンにするとマスク越しの声が聞きやすい音質に変わります。  
アイコンをタップするたびに機能が Off => On します。

## ⑤ マニュアル指向性

※ プログラム【標準】でのみ利用可能

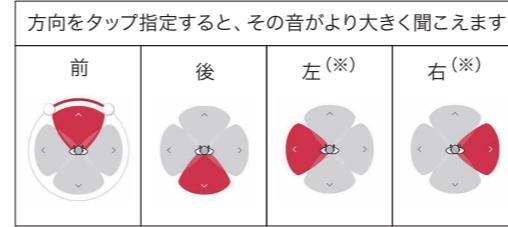
マニュアル指向性を利用できるのは、Signia AX・Xperience・Nx・primax・binaxシリーズの7/5クラス両耳装用の場合です。

※ ツインマイク、e2e機能必要。

一般的に特別な設定を行わない限り、補聴器の指向性マイクは自動的に動作して話相手の声が最も聞き取りやすいように集音しています。  
本機能のマニュアル指向性はユーザー様が指向性をマニュアル(手動)で行えるようにするものです。画面をタップして聞き取りたい「方向」または「範囲」を指定してお使いいただけます。

※【自動】はマニュアル指向性を解除し、指向性を自動モードに戻すためのボタンです。マニュアル指向性使用後は、【自動】をタップして自動モードに戻しておくことをお勧めします。

### 指向性の「方向」指定



(※) 7クラスはより上位の指向性機能「スピーチフォーカス360°」を搭載しているため、左右方向を選択した場合に左または右からの音声が上図のような印象で聞こえます。  
5クラスの場合は左右からの音声はほぼ同じ大きさで聞こえます。

### 指向性の「範囲」指定

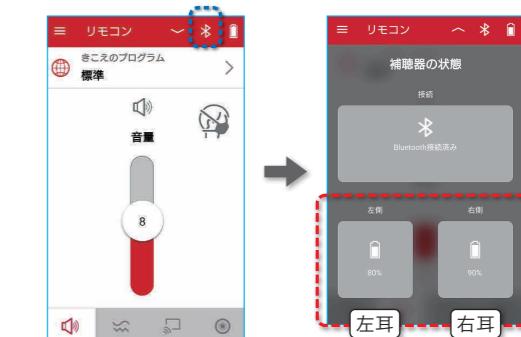


(例) 主に前方の180度ぐらいの範囲を聞きやすくする設定

## ⑥ 電池残量チェック

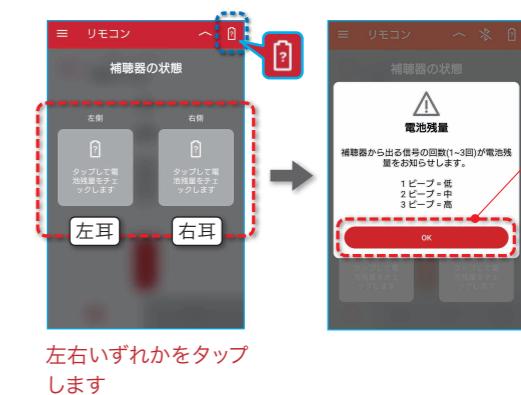
補聴器の電池残量を大まかに知ることができます。

### Bluetoothペアリング



このように電池残量がパーセント表示されます。

### その他の方法(音を利用)でペアリングまたは、Bluetoothがオフ状態

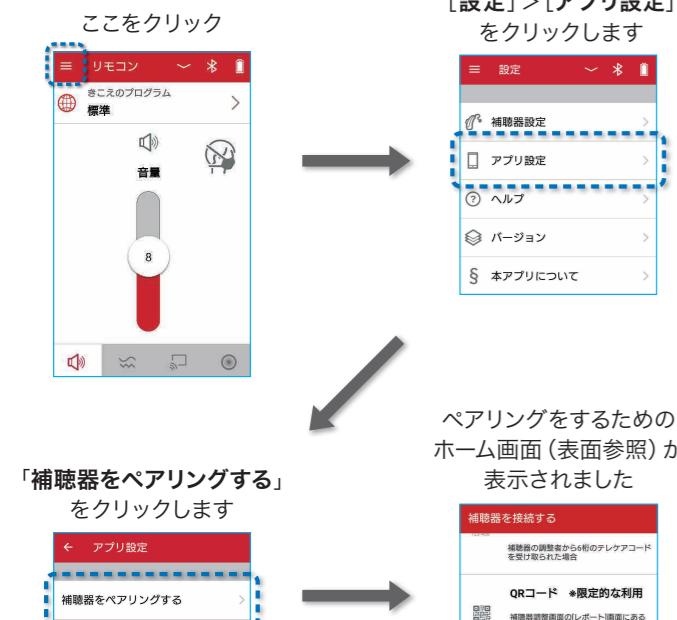


次に【OK】をタップすると補聴器が「ピー」という音(ピーピ音)をお耳に届けます。  
ピーピ音の回数が電池残量を表します。

| ピーピ音回数 | 電池残量    |
|--------|---------|
| 3回     | 十分にあります |
| 2回     | 半分程度    |
| 1回     | かなり少ない  |

## ●もう一度ペアリングを行うには

### ⑦ 設定メニュー



## シグニアアシスタントの使い方

シグニアアプリの中にある機能です。どう聞こえるか選ぶだけ。  
ユーザー様の好みに合わせてAI(人工知能)が最適な音に調整します。

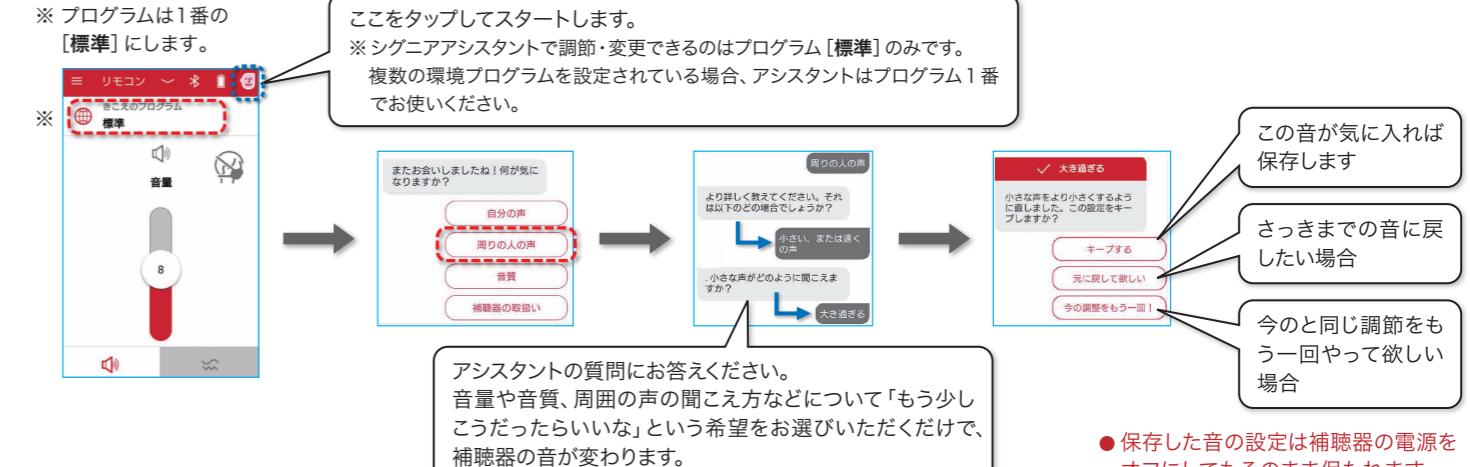
### シグニアアシスタントの利用条件・利用開始手順：

- ① Bluetooth機能を搭載したSignia XperienceまたはAX補聴器が必要です。
- ※ CROS/BiCROSシステムを使用する場合、シグニアアシスタントは利用できません。
- ② 販売店でアシスタントの機能をオンに設定してもらうことが必要です。
- ③ シグニアアプリと補聴器をBluetooth機能を使ってペアリングを完了してください。
- ④ 初めてお使いになる場合は利用規約が表示されます。同意する旨の✓を2か所に入れて【続ける】をタップします。
- ※ 同意いただけない場合はシグニアアシスタントを利用できません。
- ※ シグニアアシスタントによる調節のためにお使いの補聴器データをシバントスが収集・処理させていただきますが、データは完全に匿名のものとして扱われます。
- ※ シグニアアシスタントはインターネットオンラインかつBluetoothオン状態でのみご利用いただけます。機内モードではご利用いただけません。

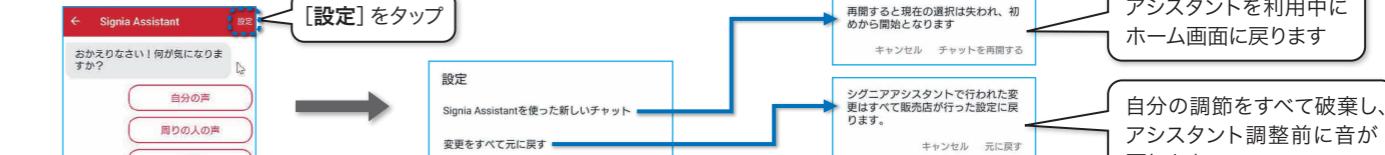
ホーム画面が表示されます。これでシグニアアシスタントを利用することができます。

### 【基本の操作】 例：「周囲の話し声が大き過ぎる」

※ プログラムは1番の【標準】にします。



### 【設定メニュー】 ホーム画面に戻りたい／一番最初の状態に戻したい



### シグニアアシスタントはこのようにお使いください

- 補聴器は会話の声が最も聞きやすくなるように補聴器販売店で調整を行っています。
- シグニアアシスタントでたくさんの変更を加えすぎると、かえって会話の声が聞きづらくなってしまう場合もあるため、アシスタント

による変更は少しづつ行うようにしましょう。  
● シグニアアシスタントは補聴器の補助的な調節を行うものであり、その範囲は限られます。補聴器をお使いの上でお困りごとやご相談がありましたら、補聴器販売店までご相談ください。